

第2回 JDA日本経済

# ディベートバロット

決勝

大会名: \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: 96年 3月 23日 肯定側: かえはろう神戸 否定側: 慶応

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側		否定側	
<b>第一立論</b> 名前: 安井 (85) コメント欄:	分析理由付け 証拠資料 構成 表現 8 8 8 8 40	<b>第一立論</b> 名前: 園子 コメント欄:	分析理由付け 証拠資料 構成 表現 8 8 7 8 39
<b>第二立論</b> 名前: 金子田 67 コメント欄:	分析理由付け 証拠資料 構成 表現 7 8 6 7 7 35	<b>第二立論</b> 名前: 古川 コメント欄:	分析理由付け 証拠資料 構成 表現 6 8 7 5 37
<b>反対尋問</b> コメント欄:	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否 8 8 8 8 32	<b>反対尋問</b> コメント欄:	5 8 8 6
<b>第一反駁</b> 名前: 安井 コメント欄:	分析理由付け 構成 表現 6 8 7 8 15 29	<b>第一反駁</b> 名前: 園子 コメント欄:	6 8 7 7
<b>第二反駁</b> 名前: 金子田 コメント欄:	分析理由付け 構成 表現 8 8 8 8 34	<b>第二反駁</b> 名前: 古川 コメント欄:	7 6 6 7

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

試合は肯定側論点にしぼられて。  
 1. 提議者数は教十人か七教人というは否定側も認めるとは30人  
 以上増えるかどうかは不明確だが、肯定側は増加傾向のあり  
 言いか、具体的数字は不明。否定側は死体からの肝移植に基づいて  
 計算している。この数字と脳死者からの肝移植との関係が不明。  
 2. 生存率については、肯定側の「肝臓については移植よりも数ヶ月  
 で死んでしまう」という人々の対象に多いという議論が最も信憑性の  
 高いと思われる。そういう人について70-80%の1-5年生存率が  
 期待できる。  
 3. 免疫抑制剤による感染症の問題は生存率の計算に含まれ  
 ていると考えられる。日本の特殊事情として抗生物質の乱用の問題  
 が否定側から出されているが、どの程度影響があるか不明。少くとも  
 この問題によって移植よりも患者の生命を短くしている  
 は私にはとれる。  
 総合論として、利益の大きさはわかりはるが、保証される。さらに  
 提議者が増えれば利益も増えると思われる。したがって肯定側の勝ち  
 証拠資料分析についてはそれと見れば、この争論の差は勝敗に  
 影響はとては否定側。論点としては、否定側独自の不利点をあげて  
 争いければ(あるいは、さき刻の不利点をいせれば)よか、とると思  
 全体として、決勝にふさわしい良試合であり、両チームを祝福したい。  
 この試合における勝者は  
 (肯定/否定)側 チーム名: 肯定側 かえはろう神戸

39  
16  
25  
3

審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット

大会名: JDA 日本語

第 Final 試合

部屋番号: \_\_\_\_\_

日付: '96/3/23

肯定側: がんはろう神戸

否定側: けーおー

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側		否定側	
<b>第一立論</b> 名前: <u>Mr. やすい</u> コメント欄:	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	分析理由付け 証拠資料 構成 表現	<b>第一立論</b> 名前: <u>Mr. おかや</u> コメント欄:
<b>第二立論</b> 名前: <u>Mr. うた</u> コメント欄:	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	分析理由付け 証拠資料 構成 表現	<b>第二立論</b> 名前: <u>Ms. ふるか</u> コメント欄: "状態のよいかんじ" じゃ? 今も助かる人ということ 下しようか?
<b>反対尋問</b> コメント欄:	<input type="checkbox"/> 1肯←2否 <input type="checkbox"/> 1肯→1否 <input type="checkbox"/> 2肯←1否 <input type="checkbox"/> 2肯→2否		<b>反対尋問</b> コメント欄:
<b>第一反駁</b> 名前: <u>Y</u> コメント欄: 5年生存=完治, 7 本当かんてしようか?	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	分析理由付け 構成 表現	<b>第一反駁</b> 名前: <u>0</u> コメント欄:
<b>第二反駁</b> 名前: <u>I</u> コメント欄:	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	分析理由付け 構成 表現	<b>第二反駁</b> 名前: <u>F</u> コメント欄:

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

まず、"5年生存率80%は本物か?" であるが、Negの言うように、疑念なくもないが、"実際に5年以上生きている人は、かり選んでいる" という proof が弱い。また、2AC の evidence 下は"必ず命を失う人の70~80%を助ける"、また、"少くとも4年以上生存するであろう人を包含"とあるの下、現実的に"ほとんども助かっている人は、かりを選んでいる、という解釈の方が reasonable としてとる。Neg はもとの部分の proof を固めるべきだ、たてしよう。

次に感染症の話、~~絶対に~~ 確かに risk は残る、(doubt はあつが absolute とはない) といふか 0 とは ともいえる。ただ、上の議論下 80% かのこころすること。また、ATT の方だけが かんげうに specific であること、Neg から tie breaker となるものが示されてないこと、により、ATT の AD が 7/A を outweigh する と考えます。

以上、

AD > 7/A (かんじん症) により

神戸の老人ホームが けーおーの若者と  
たおしたことにしまる、

この試合における勝者は  
(肯定/否定) 側

チーム名: がんはろう神戸

審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット

大会名: 第2回

Final  
第 試合

部屋番号: 4-101 日付: Mar 23 '96

肯定側: がんばろう神戸

否定側: K10

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

### 肯定側

### 否定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

良いんじゃないの

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

#### 反対尋問

コメント欄:

	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否	

#### 反対尋問

コメント欄:

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

### 1 生存率

- ・IAC/IARで言っていたように Neg a cardは(AT)は無い。
- ・Neg a cardは、1年以上生存するであろう患者も望まないとはいっていないで、全この患者ではないし、かつ手術を受けなければ5年以上生きらした患者が望まないと証明もしていない。IAC a cardsやその前提となる医学的常識に基づけば、Planで生存年数が増えると考える十分に理解できる。

### 2 感染症

- ・IAC a cardは、感染ではあるが(AT)に属するものである。Neg a cardだけでは、この感染症の議論がplanで示した生存率をまるごとくつがえしてしまうほど多くの患者に、かつほとんど必ず起きるとは考えにくかった。そういう感染症で手術をした方が良かった患者の中にはいと思うが、Caseを上回るほどだとは理解できないし、感染の事例であるのだからIAC a 5年(完治) 80%のカードの方が信頼できた。

この試合における勝者は

(肯定) 否定) 側

チーム名: がんばろう神戸

審査員署名:

# ディベートバロット

大会名: JDA 日本大会 第 FINAL 試合 部屋番号: 101 日付: 3/23 肯定側: がんばる神戸 否定側: KO

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ 1点から10点の整数 (10点が最良) でつけて下さい。

肯定側

否定側

第一立論  
名前: \_\_\_\_\_

第一立論  
名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

コメント欄:


第二立論  
名前: \_\_\_\_\_

第二立論  
名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

コメント欄:


反対尋問  
名前: \_\_\_\_\_

反対尋問  
名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:  
目撃はクロスイグザンツ  
にたか思ひあり

	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否	

コメント欄:


第一反駁  
名前: \_\_\_\_\_

第一反駁  
名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

コメント欄:


第二反駁  
名前: \_\_\_\_\_

第二反駁  
名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

コメント欄:


## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

否定側の否定論拠は①ドナーは多い②ドナーレジピエントには③1年と2年ほど  
55歳の人から始まる。④その肝臓レジピエントは⑤感染症で死んで(予)といふことだ。  
IML 肯定側の立論はホドク様に毎年として将来的にドナーになっていく人が増える。  
実際に死んでいく人の家族が 臓器移植に同意している現状をみて、「死体提供がイヤな人は  
死んでいくので、いっている意見は将来的に変化と予想される。ドナーレジピエントの受取に  
ついても余命数ヶ月の人も含めて来るとする。⑥⑦に「死能の良き者」といって肝臓がん  
肝硬変の患者が5年以上生きていけるという説明は既述に肯定第一反駁で述べた不確に  
原則1年以上生きて肝臓移植が可能な人が死ぬ。⑧⑨⑩患者が5年以上生きていける  
メリットの事だとする。⑪感染症については⑫レジピエントの全てが死んで  
(予)といふことではない。⑬⑭⑮他に不利益を及ぼす。⑯ドナーレジピエント  
移植し 肝臓病患者を少しでも助けるため。

この試合における勝者は

(肯定/否定) 側 チーム名: 神戸はがんばる。

審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット

大会名: 日本産

第        試合

部屋番号:       

日付: 96.03.23

肯定側: がんばろう神戸

否定側: KO

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側

否定側

第一立論 名前: 安井

第一立論 名前: 岡本

コメント欄:

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

第二立論 名前: 飯田

第二立論 名前: 小川

コメント欄:

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

反対尋問 名前:       

反対尋問 名前:       

コメント欄:

コメント欄:

	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否	

第一反駁 名前:       

第一反駁 名前:       

コメント欄: アドへの

コメント欄:

切り方はどうしていいの。

	分析 理由付け 構成 表現	

第二反駁 名前:       

第二反駁 名前:       

コメント欄:

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

非常に面白い試合でした。

○ ドナー数の増加 (ARでいえる。「これが増加傾向にある」という点は否定してはいない。よて入るし、DAは(仮に起きているにも Temporal)

○ オノによて「五年生きた」といふのが?

a) ①「状態が悪い患者をけ選入」理由として、否定側は「ドナーが少ない」ことをあげている。②しかし、上記のようにドナー数は不足している。よて、~~常に~~常に状態の悪い患者をけ選ばれるわけではない。

b) エVIDENCEの解釈が、①ZACの「移植をうけないで数ヶ月で死ぬ」

②C-IIの「手術で80%生きた」が、②例で「充分だ」と思う。  
⇒ 手術の効果がある(人モいる)

○ 感染症 は?

① モリモシ生きたる人々 については、MRSAのリスクを身う ⇒ DA

② 数ヶ月の寿命の人は、ネットにADになる ⇒ AD

上記の統計データ、~~AD~~「5年で80%」より、ADとDAとうかまわっている ~~AD~~ ものと考える。よてネットは > 0

この試合における勝者は (肯定) 側 チーム名: がんばろう神戸

審査員署名:       

コメント欄: AHの「ドナーは選ばず」は正しいのか?